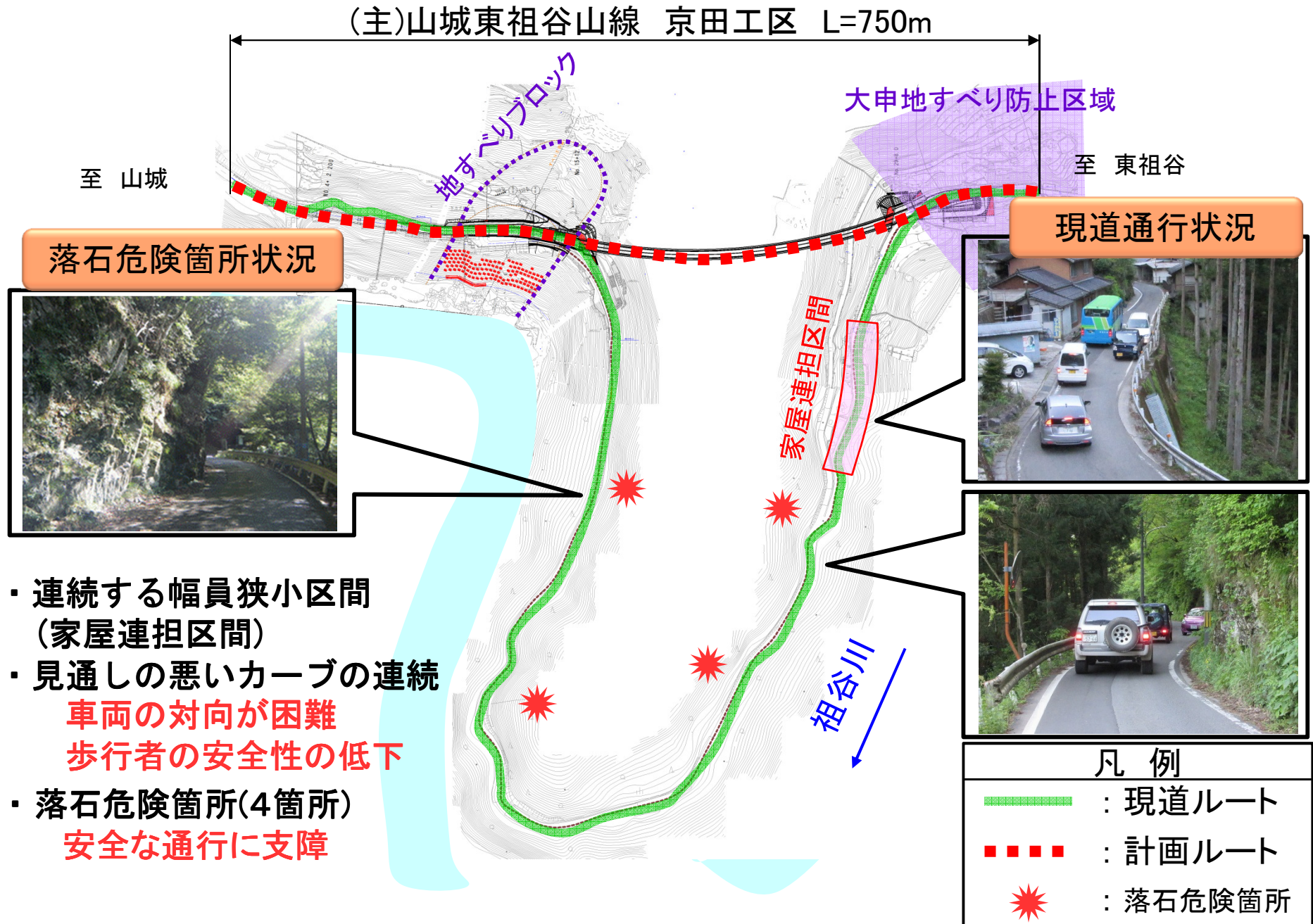


再評価【番号2】

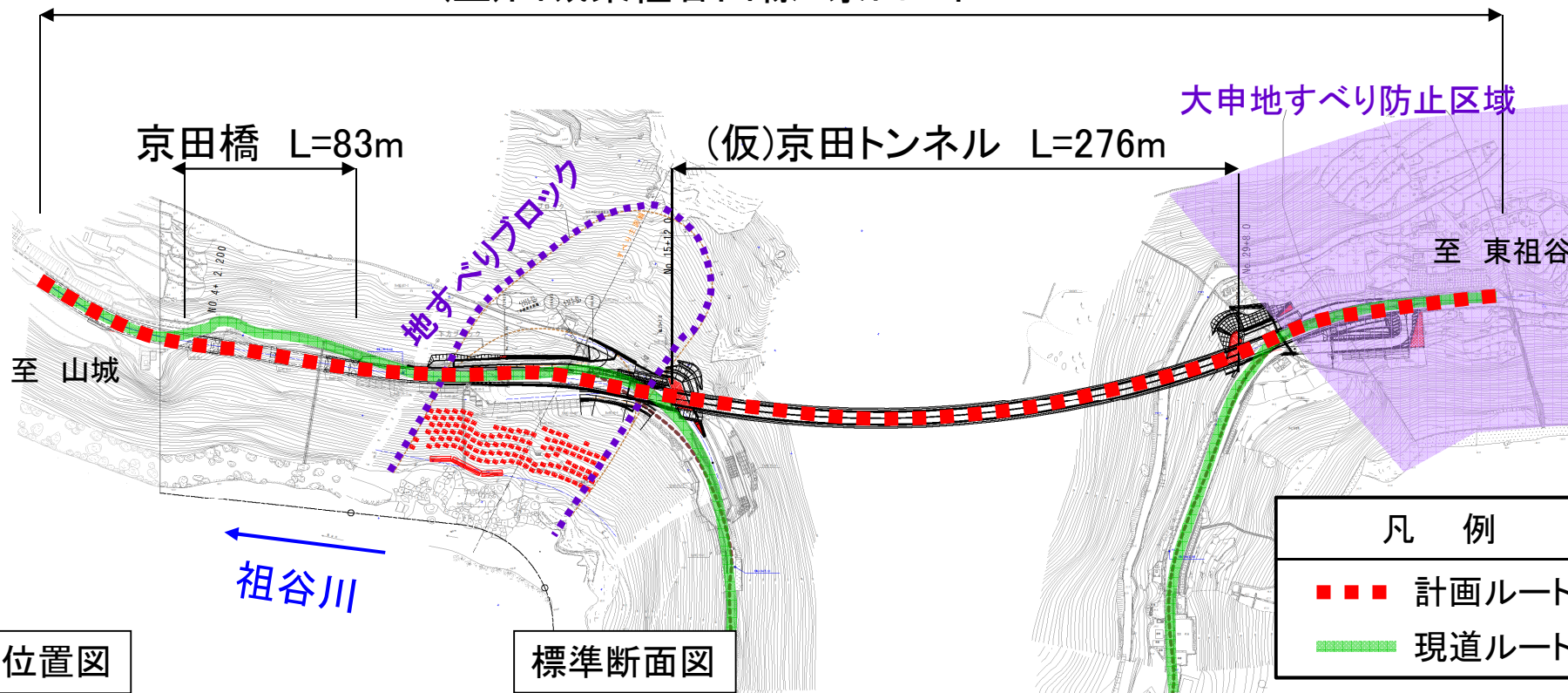
主要地方道 山城東祖谷山線
京田工区

1. 現道の道路交通上の課題



2. 事業概要

(主)山城東祖谷山線 京田工区 L=750m

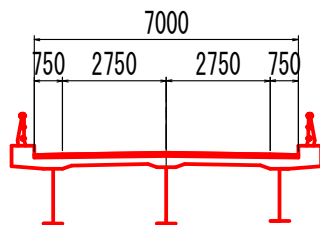


位置図

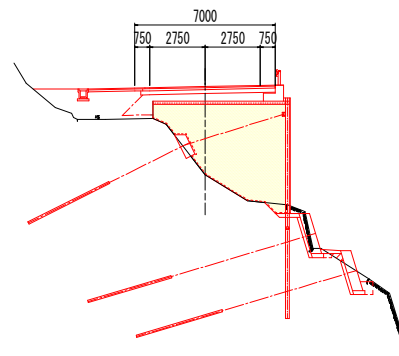


標準断面図

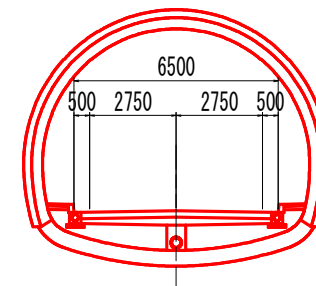
橋梁部



土工部

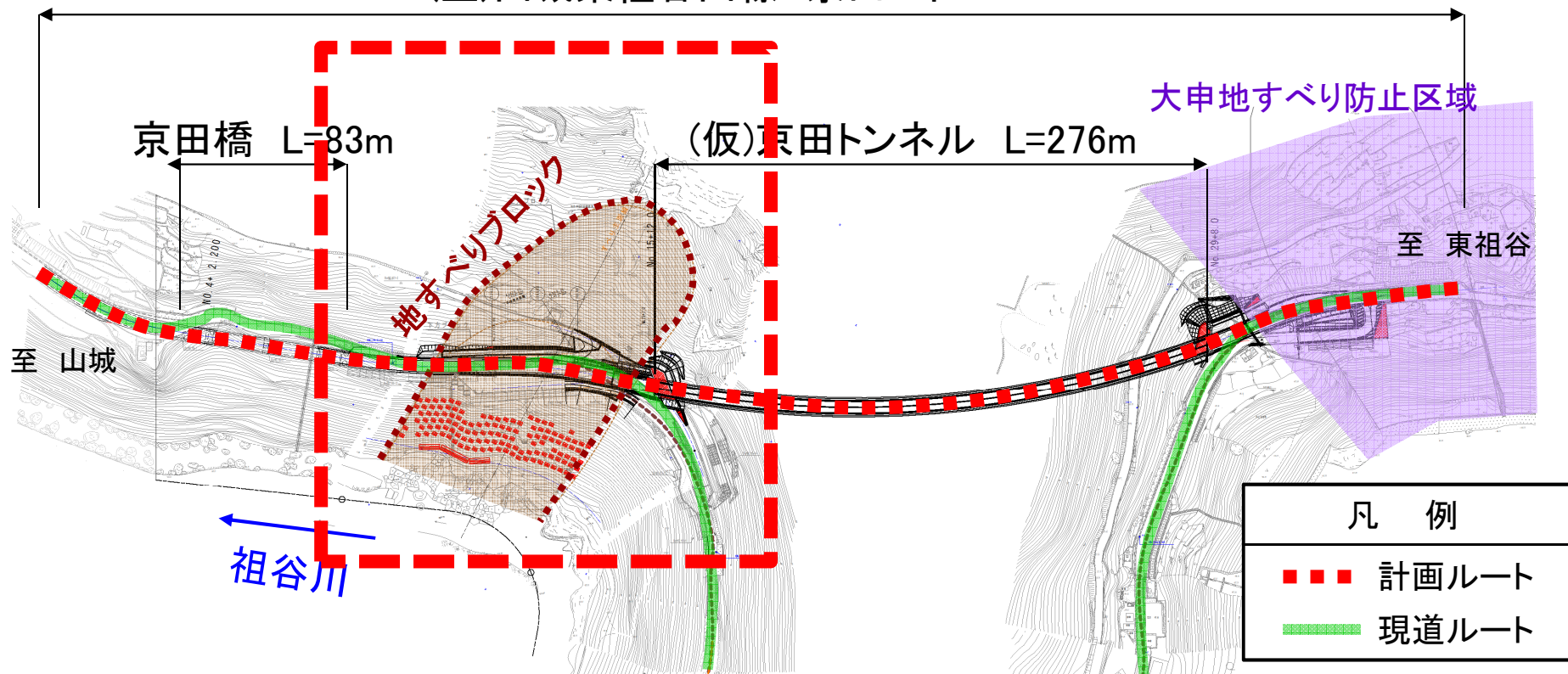


トンネル部



2. 事業概要

(主)山城東祖谷山線 京田工区 L=750m



継続した経過観測により不安定化が進行する地すべりブロックが判明

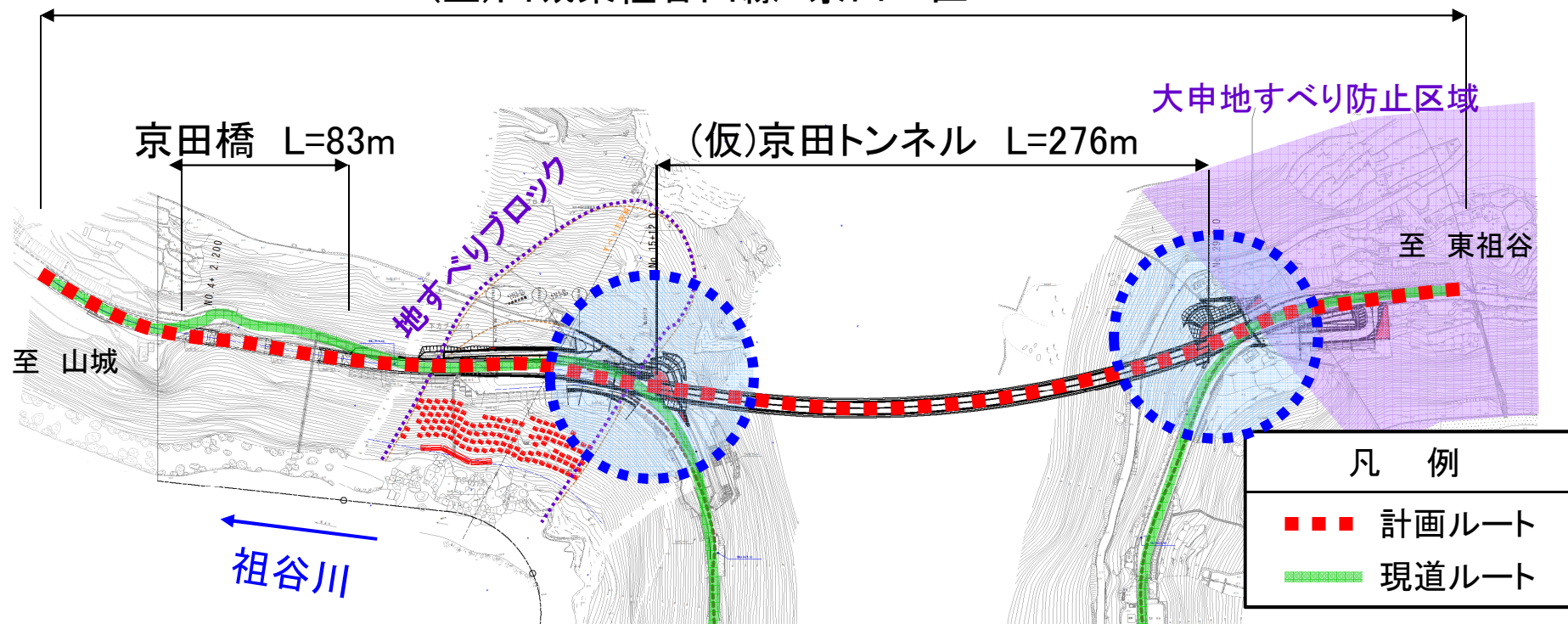
地すべり
ブロック

- ・地すべりブロックを考慮したルートの再検討
- ・地すべり観測の継続
- ・地すべり対策工の再検討

効果的に安全率を確保する工法(アンカー工)へ変更

2. 事業概要

(主)山城東祖谷山線 京田工区 L=750m



坑口付近の詳細調査により天端部，支持地盤面に自立性の低いdt層が判明
→ 補助工法・地盤改良の追加が生じた。

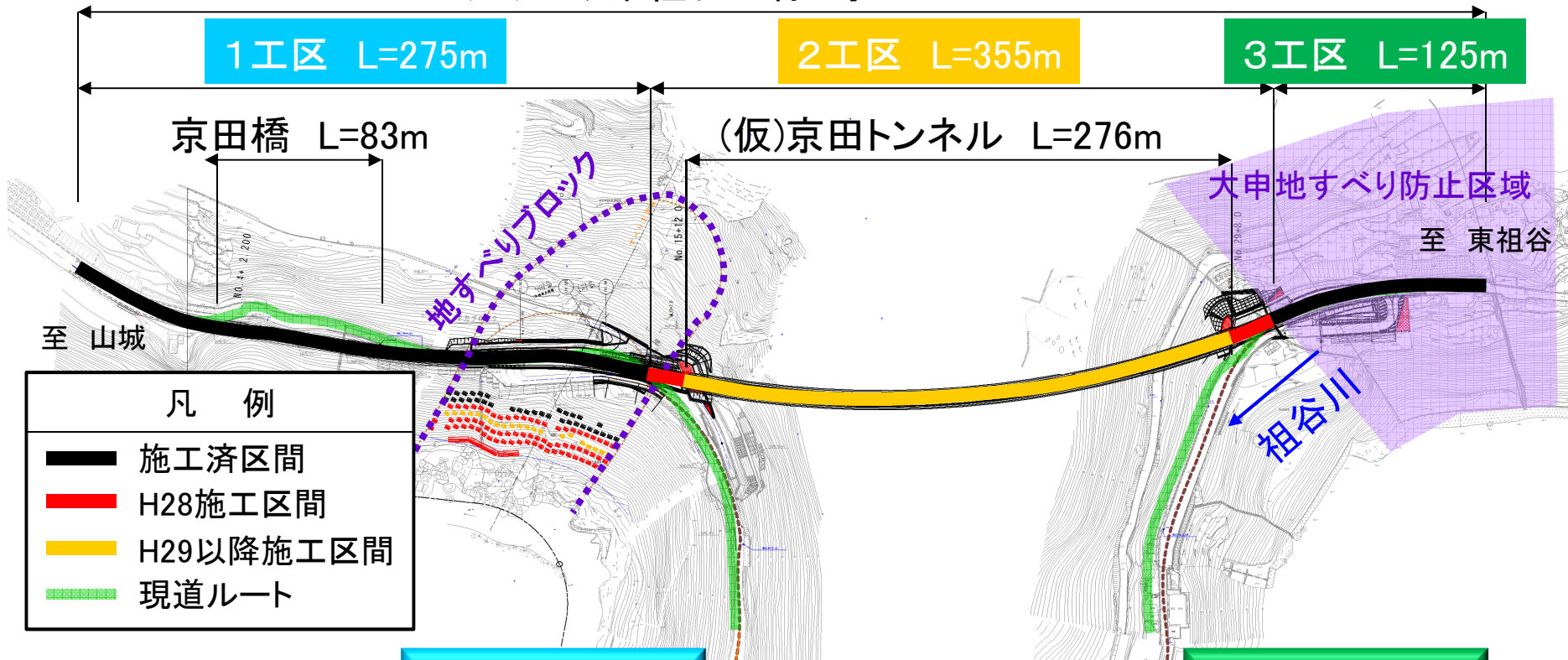
不良な
地質状態

地形地質状態を勘案し，合理的かつ経済的な坑口計画を検討

- ①地盤改良範囲を最小限にするため，トンネル延長を短縮
- ②地すべりブロックに抵触しない斜坑門形式を採用

3. 事業の進捗状況

(主)山城東祖谷山線 京田工区 L=750m



1工区供用状況



3工区供用状況



4. 事業評価結果

貨幣価値換算可能な整備効果

- ・ 走行時間短縮便益
 - ・ 走行経費減少便益
 - ・ 交通事故減少便益
- 計 **32.7億円**
(現在価値化後)

※費用C=30.7億円 (現在価値化後)

$$B/C = 1.1$$

+

その他の便益

計 **5.7億円**
(現在価値化後)

医療

- ・ 救命率の向上効果 5.6億円

環境

- ・ 大気汚染や温暖化防止効果 0.1億円

(参考) その他の便益を含む $B/C = 1.3$

貨幣価値に表れない整備効果

防災・減災

- 緊急輸送道路ネットワークの強化
⇒ 道路の走行性, 安全性が向上
- 防災拠点等へのアクセス強化
⇒ 地域防災力が向上

安全・安心

- 安全・安心の確保
⇒ 現道における人家連担区間を迂回し, 歩行者の安全を確保
- 救急車両のアクセス向上
⇒ 地域住民の安心感の向上

産業振興

- 観光地へのアクセス強化
⇒ 観光を中心とした産業振興

5. 道路整備による多様な効果①【貨幣価値換算可能な整備効果】

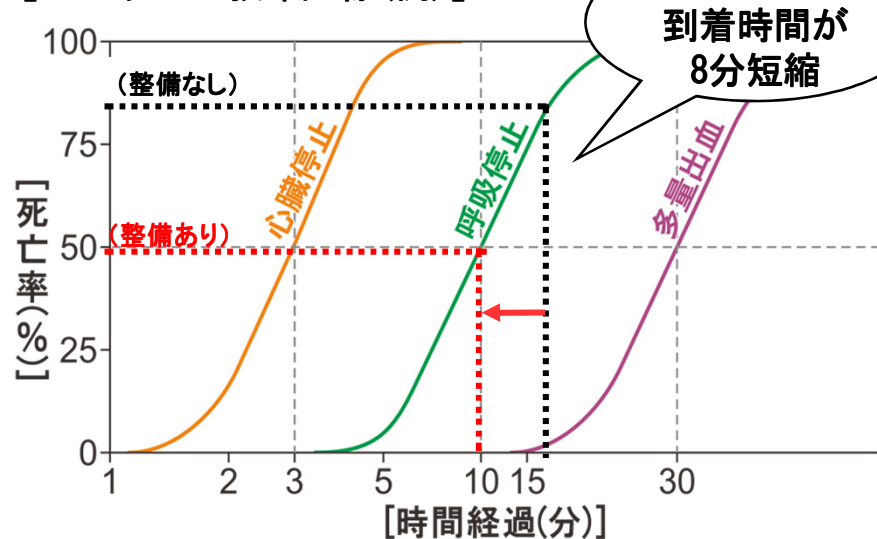
◎その他の便益

医療

■救急医療へのアクセス向上効果

- ・西消防署から集落までの**救急車両到着時間が短縮**されることにより、**救命率の向上**が見込まれる

【カーラーの救命曲線(例)】



- ・呼吸停止の死亡率が**約40%低減**

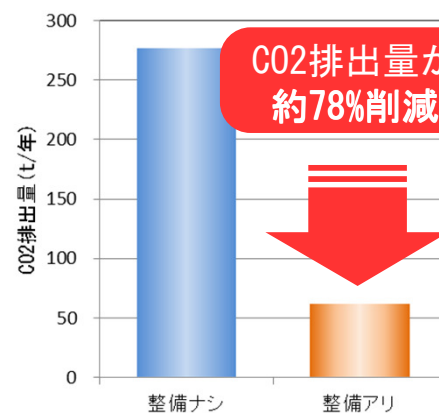
救命率の向上効果 : 5.6億円

環境

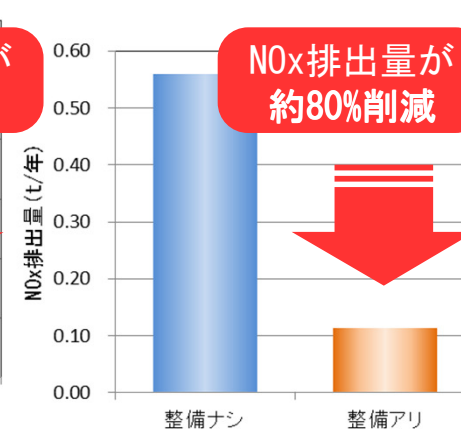
■大気汚染や温暖化防止効果

- ・**CO₂, NOxの排出量が抑制**されることにより、**大気汚染・温暖化防止効果**が見込まれる

【CO₂排出量】



【NO_x排出量】



大気汚染・温暖化防止効果: 0.1億円

5. 道路整備による多様な効果②【貨幣価値に表れない整備効果】

防災・減災 ●効果：災害に強い道路ネットワークの構築

①緊急輸送道路ネットワークの強化

- ・幅員狭小，線形不良の解消
【最小幅員3.5m →7.0m】
- ・落石危険箇所の回避

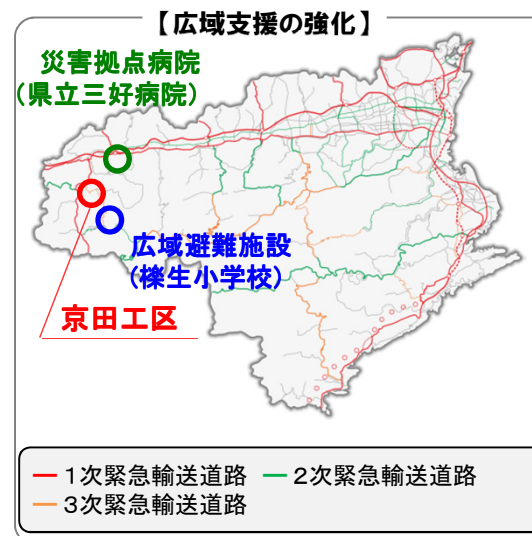
→物資輸送の円滑化

迅速・確実な初動対応の確保

②防災拠点，避難場所へのアクセス強化

- ・県立三好病院などの災害拠点病院へのアクセス向上

→地域防災力の向上



榛生小学校



県立三好病院



安全・安心 ●効果：地域の安全安心の確保

①安全・安心の確保

- ・連続した線形不良区間の解消
- ・家屋連坦区間を避けた道路計画

→地元住民や道路利用者の安全性確保

②地域住民の救命率の向上

- ・救急医療のアクセス向上

→地域住民の安心感の向上



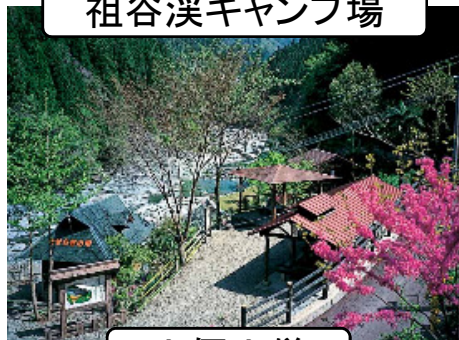
5. 道路整備による多様な効果③【貨幣価値に表れない整備効果】

産業振興 ●効果：地域経済の活性化

①観光地へのアクセス強化

- ・「にし阿波～剣山・吉野川観光圏」の観光地へのアクセスの向上
⇒観光を中心とした地域振興

祖谷溪キャンプ場



小便小僧



ひの字谷



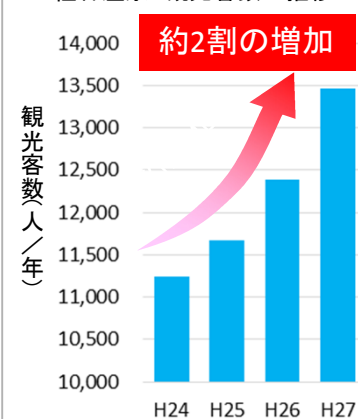
松尾川温泉



祖谷温泉



祖谷温泉 観光客数の推移



6. 道路整備によるストック効果①

①「にし阿波～剣山・吉野川観光圏」内の観光地へのアクセスの向上

⇒ 外国人観光客H19年から約8倍に増加

政府の掲げる「観光先進国」へ向けて、官民一体となった取組が実績を上げており、祖谷溪谷は、“Iya Valley”として注目を集めている。



三好市の外国人宿泊者数の推移



◁ 外国人向けのガイドアプリやホームページの英語表記など積極的な情報発信を行っている。

▽ スポーツの国際大会を積極的に誘致

三好市 MIYOSHI CITY

English 中文 携帯サイト

検索 組織から探す お問い合わせ サイトマップ

トップ 暮らし・教育 観光・文化 産業・労働 行政・まちづくり 安心・安全

大歩危・祖谷の観光巡りに便利！ 多言語音声対応「三好市観光ガイドアプリ」
2016年2月16日

【操作画面】英語版

【施設の関連情報の画面】英語版



ウェイクボード
アジア大会



ラフティング
世界選手権

6. 道路整備によるストック効果②

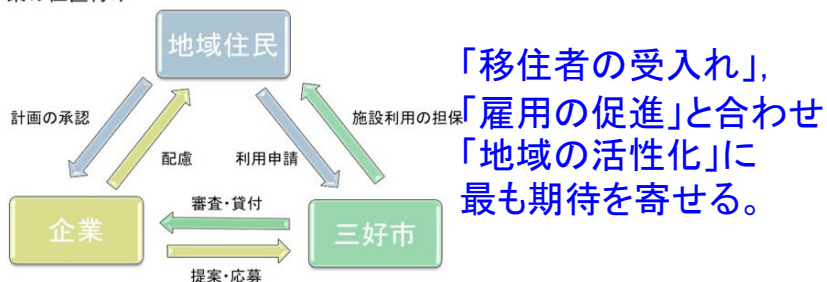
②休廃校を活用した地域振興

⇒国道32号，三好市中心部へのアクセス強化による企業誘致，地域交流の促進



休廃校活用事業概要

・事業の位置付け



再生前の
旧出合小学校



(株)ハレとケデザイン舎によって再生された旧出合小学校

デザイン事務所のサテライトオフィスとして休廃校を活用。カフェ経営やイベント開催により地域交流が盛んに。

ハレとケ珈琲⇨



⇨イベントの様子
(H28.4.24 ココ祭)



道路改良により更なる地域振興に期待